

阿武隈川ニュース 第11号

—阿武隈川緊急治水対策プロジェクト—

令和4年5月

「阿武隈川上流遊水地群整備事業に係る図面確認会」開催報告

令和4年3月～4月、3町村（鏡石町、矢吹町、玉川村）の地域住民を対象に遊水地群整備事業に係る計画図面（案）をご覧いただく図面確認会を開催いたしました。図面確認会では堤防【しゅういいてい いぎょういいてい周囲堤、いぎょういいてい圍繞堤（右ページ ※1 ※2 参照）】の平面図や横断面図、遊水地の事業範囲について説明を行い、地域の皆さまからご意見・ご要望をいただきました。大変お忙しい中、説明会にご参加いただきました皆さまには、誠にありがとうございました。

説明会の開催状況・説明内容・ご質問・ご意見につきまして、報告させていただきます。

阿武隈川沿川に住む皆さまの、安心・安全な暮らしの実現に向け、提案させていただきました治水対策へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

■玉川村実施状況

（開催日時・参加人数）

- ① R4.3.28 (月) 19:00～ 64名
- ② R4.3.29 (火) 19:00～ 34名
- ③ R4.3.30 (水) 19:00～ 25名

合計 123名

（開催場所）たまかわ文化体育館



■鏡石町実施状況

（開催日時・参加人数）

- ① R4.4.5 (火) 19:00～ 30名
- ② R4.4.6 (水) 19:00～ 29名
- ③ R4.4.7 (木) 19:00～ 32名
- ④ R4.4.8 (金) 19:00～ 15名

合計 106名

（開催場所）鏡石町成田構造改善センター



■矢吹町実施状況

（開催日時・参加人数）

- ① R4.4.12 (火) 19:00～ 28名
- ② R4.4.13 (水) 19:00～ 23名
- ③ R4.4.14 (木) 19:00～ 17名

合計 68名

（開催場所）三城目集落センター



遊水地概略設計（検討案）



<遊水地の地内掘削>

- 掘削の規模
2～3mの掘削を想定しています(地下水位の調査結果による)。
- 掘削土の活用
地内の掘削により発生する土砂は、遊水地堤防(赤色着色部分)の整備に活用いたします。
- 残土の運搬先
残った掘削土は、福島空港の用地を中心に運搬先を調整、検討中です。

※1 周囲堤とは?

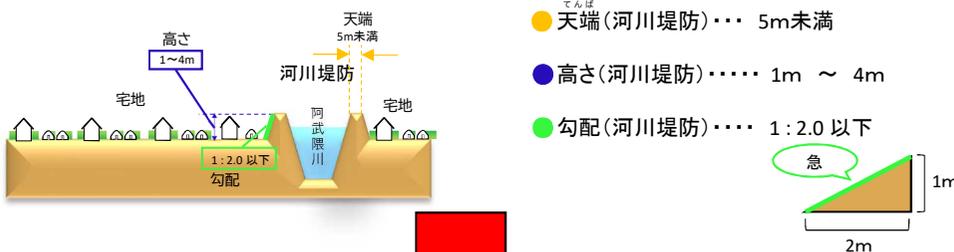
→ 圍繞堤を除く遊水地を囲む堤防(上記図面では、阿武隈川に面していない箇所)

※2 圍繞堤とは?

→ 遊水地と河川を仕切る堤防(上記図面では、阿武隈川に面する箇所)

堤防横断面図（遊水地整備前後比較）

<遊水地整備前 イメージ図>



<遊水地整備後 イメージ図>



令和10年度までのスケジュール

阿武隈川緊急治水対策プロジェクトに基づき、令和10年度完了を目指しながら進めていきます。

これまで、現地にて用地調査を含む各種調査の実施についてご協力いただき感謝申し上げます。
また、工事関係は令和5年度から実施する予定としておりますが、この時期から遊水地全体において工事を始めるわけではなく、用地の契約をさせていただき、土地の引き渡しを受けた箇所から進める事となります。

| 概略工程 | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 |
|---------|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 測量 | ・遊水地範囲検討 | → | | | | | | | | |
| 事業計画の検討 | ・計画規模 | → | | | | | | | | |
| 調査 | ・地質調査など | | → | | | | | | | |
| 設計 | ・遊水地関係施設 | | → | | | | | | | |
| 用地調査 | ・測量 ・土地価格の算定 | | → | | | | | | | |
| 用地協議 | ・用地協議、補償 | | → | | | | | | | |
| 工事 | | | | | | | | | → | |

注) 上記プロジェクト工程については、予算の配分や今後の調査状況により変更する可能性があります。

令和3,4年度のスケジュール

遊水地の施設諸元を検討するに際し、各調査・設計を実施する予定です。

今回の図面確認会でいただいたご意見に対する回答、及び検討中で説明が不足していた内容については、6月から7月頃に予定している下記説明会(予定)の中で再度説明をさせていただきます。

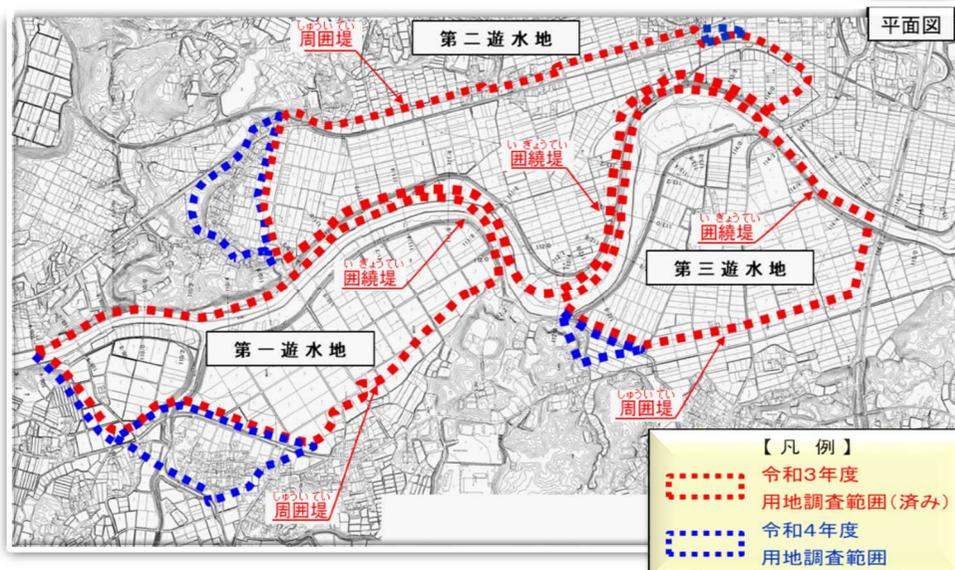
| 主な調査項目 | 令和3年度 | | | | | | 令和4年度 | | | | | 備考 |
|----------------------------|------------|-----|--------------|-----|----|-----|-----------------|---------|----|----|----|---------------------------------------------------------------------|
| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | |
| 事業計画の説明や意向把握 | 随時 | | | 説明会 | | | 随時 | 説明会(予定) | | 随時 | | |
| 用地関係 | 主に農地 | | 9月下旬より用地調査開始 | | | 確認会 | 補償説明準備～夏頃から説明開始 | | | | | |
| | 主に宅地 | | | | | | | | | | | |
| 地下水位観測 | 9月下旬より調査開始 | | | | | | | | | | | R4年度も継続実施 |
| 環境調査観測 (動植物、騒音・振動等) | 9月下旬より調査開始 | | | | | | | | | | | R4年度も継続実施 |
| 埋蔵文化財関係調査 (福島県による現地確認等) | 9月下旬より調査開始 | | | | | | | | | | | R3年度 包蔵地確認調査 R4年度 試掘調査 |
| 施設設計 (堤防・樋門等) | 概略設計 | | | | | | | | | | | -堤防詳細設計 -樋門詳細設計 -地内道路詳細設計 -構梁詳細設計 -支川処理検討 -内水処理検討 など |
| | | | | | | | 詳細設計開始予定 | | | | | |

注) 上記プロジェクト工程については、今後の調査状況により変更する可能性があります。

令和3,4年度の用地調査の範囲

遊水地範囲が広いため、令和3年度・令和4年度の2箇年度に分けて、用地調査を実施いたします。

- 令和3年度は主に農地(一部宅地含む)に関する用地調査にご協力いただきました。
- 令和4年度は遊水地整備を予定している下記青色範囲の用地調査を予定しています。



用地調査に伴うご協力のお願い

令和3年度に皆さまのご協力のもと用地測量調査をさせていただきましたが、引き続き現地確認等のため、遊水地計画範囲及び周辺地域において委託業者が立ち入ることがありますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

なお、現地調査を行う際には、福島河川国道事務所が発行する身分証を携帯しております。





【事業計画関係】

Q 周囲堤の位置はどのように決めたのか？

A 遊水地に必要な容量の確保を前提に浸水実績の範囲を基本としつつ、支川や道路などの地形や地物も踏まえた範囲で検討しています。



Q 現在の堤防はどうなるのか？

A 新しい堤防は、現在の堤防より2~4m程度高い堤防となり、完成後は現在の堤防を撤去する事となります。

Q 阿武隈川の河道掘削は行うのか？

A 河道掘削は、洪水が流下する下流側で河川の水が溢れてしまわないよう、下流側から順番に整備を進める必要があります。そのため、阿武隈川緊急治水対策プロジェクトでは、阿武隈川一連区間で計画的に河道掘削を実施中です。ただし、遊水地内に該当する阿武隈川の区間においては、現在のところ河道掘削の予定はありません。



Q 阿由里川の左岸側はどのような使い方をするのか？

A 遊水地内の維持管理及び防災拠点として活用を検討しており、具体的には有事の際に必要な資機材などを置いておくスペースとして考えています。



Q 堤防の上を自動車は通行できるのか？

A 河川管理施設であるため、基本的には管理用車両の通行のみを考えています。ただし、道路管理者(県・町・村)からの協議に応じて、一般車両の通行を許可する場合があります。※歩行者や自転車については、自由使用であるため通行可能です。



Q 遊水地内の地盤は全て同じ高さになるのか？

A 現時点では、遊水地内地盤を2~3m程度の深さで掘削することを想定していますが、地下水位の調査結果を踏まえ、掘削形状などの詳細を検討しています。

Q 遊水地内を掘り下げて発生する掘削土の処理はどうするのか？

A 堤防を造成するための盛土材料としての活用や、残った掘削残土は福島空港敷地などへの搬出を予定しています。

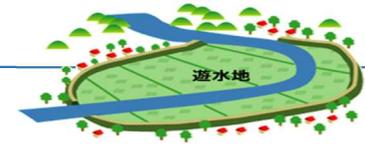


Q 遊水地に関連する支川処理(逆流対策)はどうするのか？

A 排水系統などを調査し、整備前より内水被害が大きくなるよう被害軽減の検討を行って参ります。対策が必要な場合は、自治体(県・町・村)と協議し進めていこうと考えています。なお、遊水地の整備や川幅を広げることにより、阿武隈川の水位低下が見込まれることから、これまでよりも阿武隈川の影響は小さくなると想定されます。

Q 遊水地内の活用・利用・維持管理はどうするのか？

A 遊水地内を買収した場合、土地は河川管理者が管理する事となります。しかしながら、広大な土地となるため、買収後の地内の有効活用については、関係自治体並びに地域の方々の意見を踏まえ、今後検討して参ります。例)関係自治体に土地を面的に占用してもらい、運動場として利用するなど考えられますが、現時点で詳細は未定です。



Q 遊水地内の立ち入り制限はあるのか？

A 遊水地内は基本的に立ち入りの制限はありませんが、一定の行為を行う場合は申請や届出が必要になります。遊水地に水が流入するときに関しては、スピーカーやサイレンなどによりお知らせすることを考えています。

阿武隈川上流遊水地群整備事業説明会におけるご意見と回答

【道路・生活関係】

Q 橋梁は架け替えになるのか？



A 新しい堤防の高さが高くなり、かつ河川の幅も広くなるため、現在の橋梁は架け替えをする計画です。

Q 県道や町道、村道は遊水地ができるとうなるのか？

A 地域間の移動経路として必要とされる道路については、基本的には残す計画ですが、詳細の道路構造等については、道路管理者や地域の皆さまのご意見なども踏まえて検討しています。

Q 橋梁の架け替えや道路を付け替える時など、工事期間中に通行規制はあるのか？

A 工事期間中も通行ができるように、一時的に迂回路などを設置しながら工事を行う計画としています。



Q 遊水地によって寸断される道路の付け替えはあるのか？

A 周辺の土地利用形態を把握し、必要であれば道路を付け替える計画としています。



Q 遊水地内の公共施設はどのようになるのか？

A 水道や集落排水施設、揚排水施設などの公共施設については、移転が必要となる物件・廃止する物件ごとに調査させていただき、必要に応じて機能補償する事とします。



Q 移転先の検討状況は？

A 移転先は基本的に各自で探していただくこととなりますが、まとまって代替地の希望がある場合においては関係町村及び国が連携し、検討していきます。



Q 補償額はいつ分かるのか？



A 土地については、農地の標準的な土地の単価について令和4年夏頃に説明をさせていただきます。なお、宅地については個別性が強いので全体の場での説明は行いません。その後、令和3年度の用地測量調査の結果を用いて、各人毎の土地価格や物件に関する補償内容について説明をさせていただきます。ただし、令和4年度にも用地調査を行う予定がある方については、令和3年度、令和4年度分と合わせ、令和5年度に土地価格及び補償内容について説明をさせていただきます。

Q 事業計画地に宅地と農地の両方がある場合の対応は？



A 公共事業にかかる場合、譲渡所得税の5千万円までの特別控除がありますが、1事業につき最初の年に契約した分だけが対象となります。よって、宅地と農地がある方については、全ての調査算定を終えた後に補償内容について説明をさせていただきます。宅地と農地については同時期の契約をお願いしたいと考えております。



阿武隈川上流遊水地群整備事業に関するホームページのお知らせ

遊水地事業検討に関するホームページを作成しました。「遊水地とは?」・「説明会実施状況」・「進捗状況」・「阿武隈川ニュース(広報誌)」などについて、掲載しております。そちらも併せて、ご確認ください。ご不明な点などございましたら、下記の阿武隈川上流緊急治水対策出張所までお問い合わせいただくか、右のQRコードより、ご意見をお寄せ下さい。



遊水地群整備事業HP
ご意見コーナー

【阿武隈川上流遊水地群整備のお問い合わせ先】



国土交通省

東北地方整備局 福島河川国道事務所
阿武隈川上流緊急治水対策出張所

住所：福島県須賀川市花岡 34-2

☎ 0248-63-9966 (受付時間 | 平日8:30~17:15)

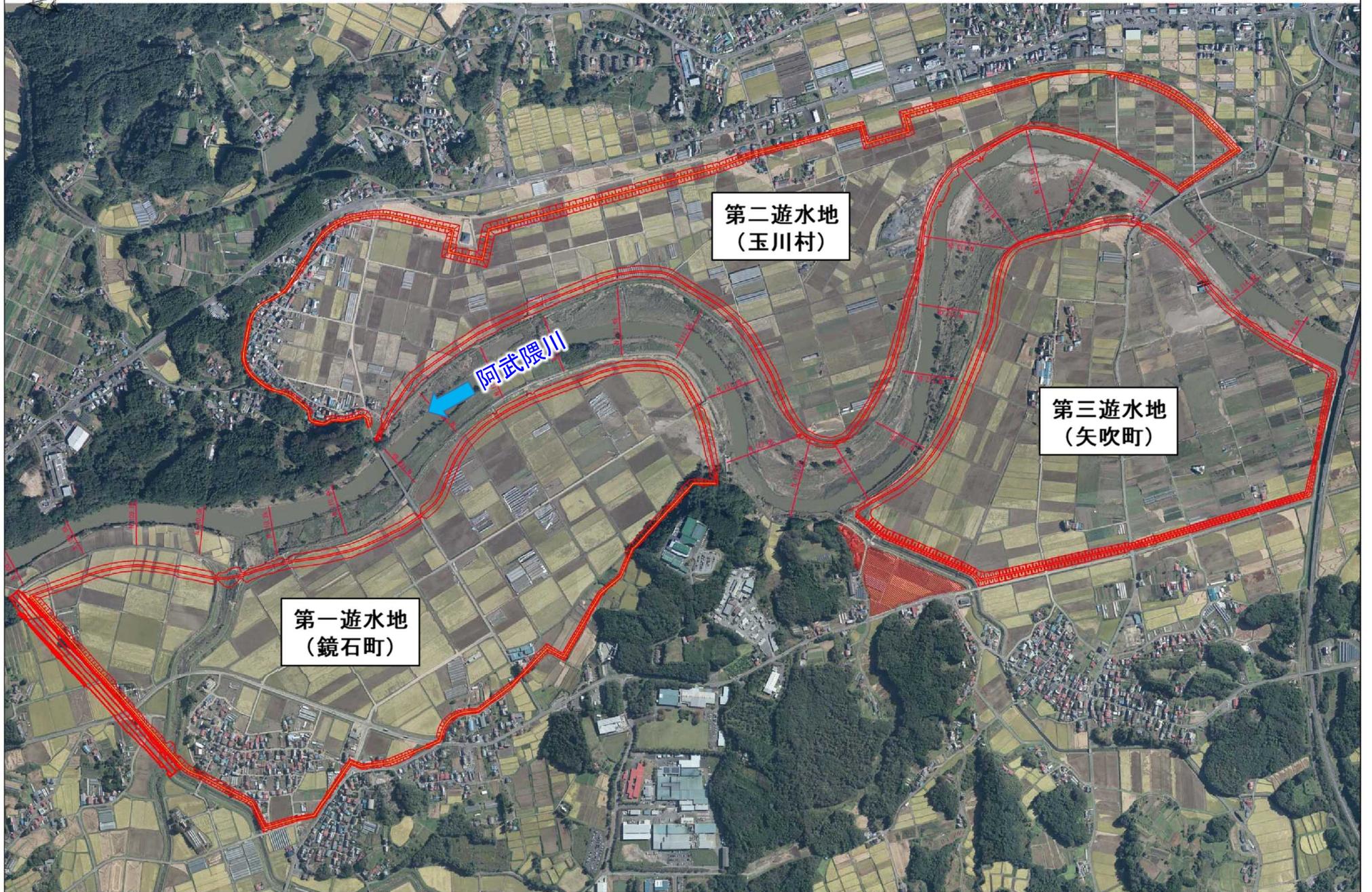


阿武隈川緊急治水
対策プロジェクトHP



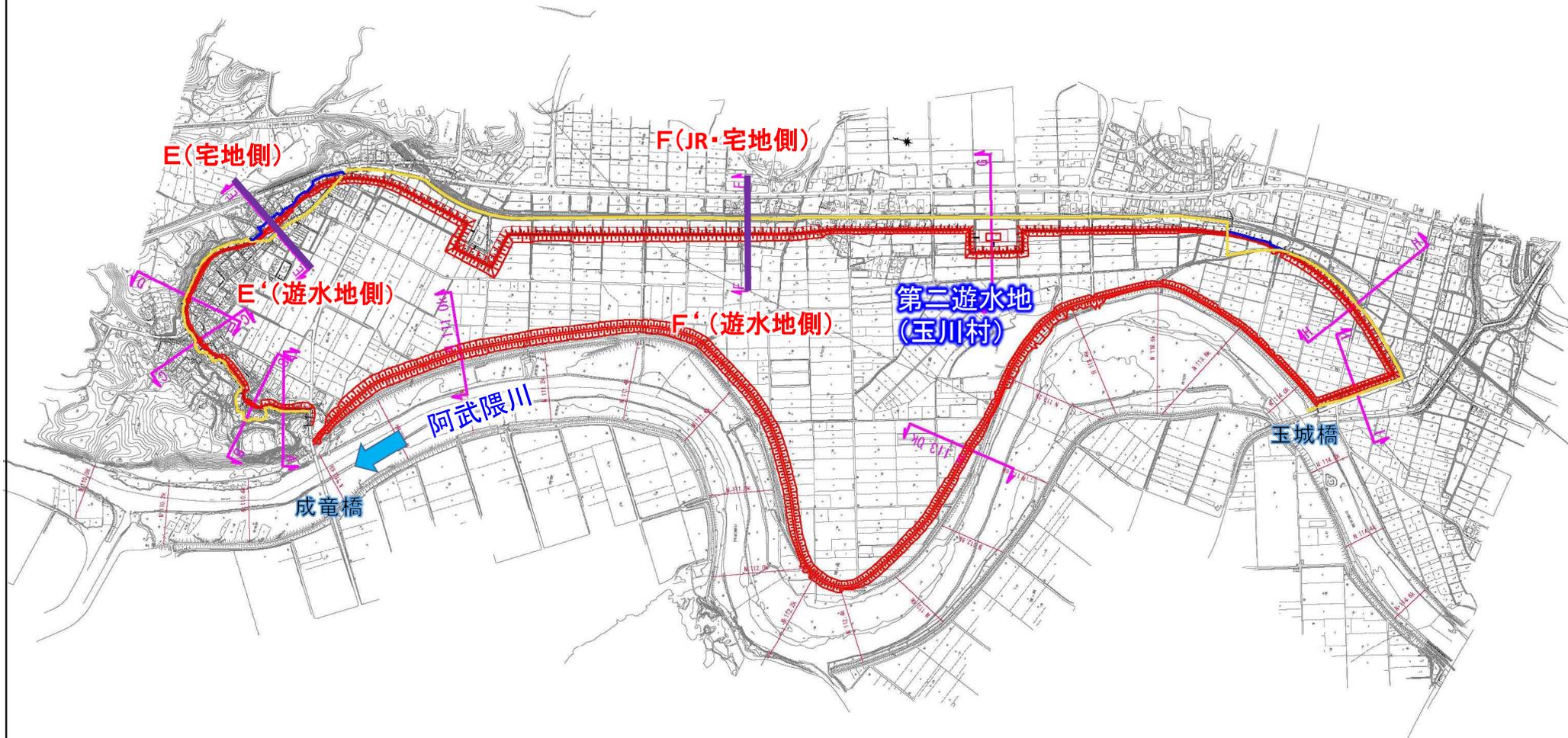
福島河川国道事務所
公式twitter

阿武隈川 上流遊水地全体計画図



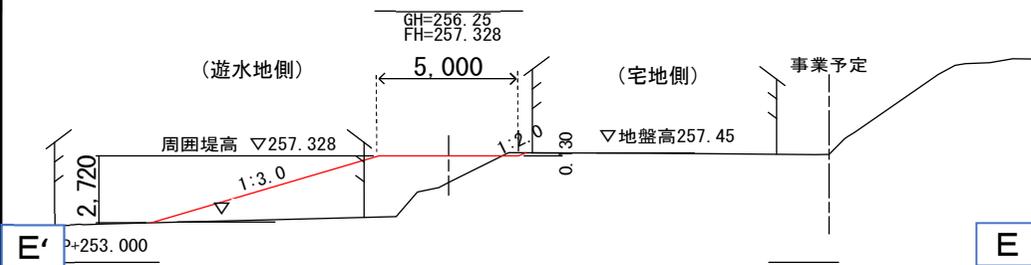
* 本図面は2022/03/23時点で検討中の図面である

第二遊水地全体平面図



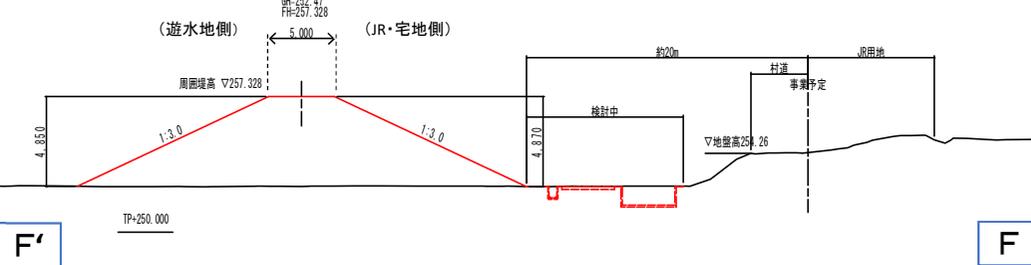
E'-E 断面図

E'-E



F'-F 断面図

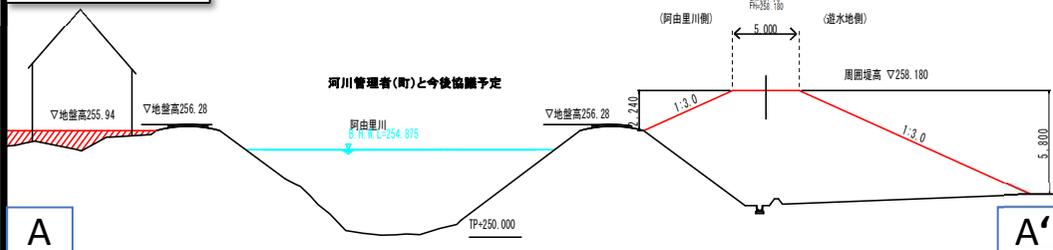
F'-F



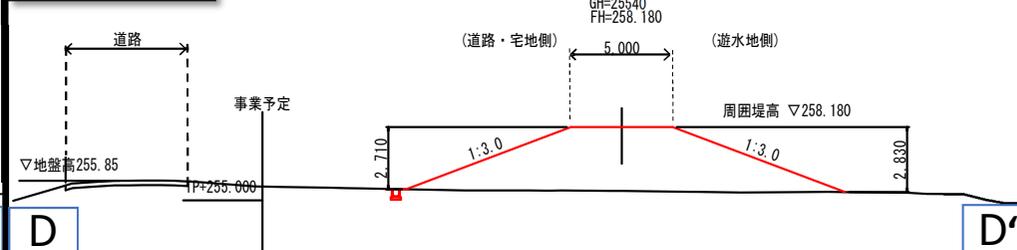
第三遊水地全体平面図

※本図面は2022/03/23時点で検討中の図面である

A-A'断面図



D-D'断面図



※阿由里川は河川管理者(町)と今後協議予定

